

# アン・ランゲージ・スクール成増校 自己点検・評価票：2023年度

2024年 3月31日

## 教育理念・目的

点検評価委員会（校長松浦克美、主任教員小宮山千紘、事務職員佐藤安岐子）

第二言語としての日本語を習得して活用し、日本での自立した生活や希望した進学やその後の就職ができるようになる。  
さらに、日本語を通して視野を広げ、新たな発見をして国際社会に貢献できるようにする。

## 教育目標

1. コミュニケーションや自己表現の手段としての日本語を、学生が個人の特性に応じて習得する。
2. 学生が熱意をもって自発的に日本語の学習に進進する。
3. 授業、学校行事、校外学習を通して、日本の社会と文化を理解し、日本に来てよかったと感じる。

## 育成する人材像

日本語を習得することを通して、以下の力を備えた人材を育成する。

- (1) 日本社会において自立した生活を営む力。
- (2) 視野を広げ日本で新たな発見をする力。
- (3) 日本人と協力して創造的に社会に貢献する力。

## 評価基準

- S: 特に高いレベルで達成している。  
A: 達成している。または適合している。  
B: おおむね達成しているが不十分なところがあり、改善に取り組んでいる。  
C: 達成していない。または適合していない。

## 評価点検結果

点検評価項目	評価	主な達成・適合状況
<b>1. 学校運営・教育体制</b>		
(1) 学校運営が日本語教育機関の告示基準を満たしている。	A	満たしている。学期ごとに点検している。
(2) 教育理念・目的や教育目標に沿った運営・教育が行われている。	S	ホームページと室内に掲示して意識・確認して、運営・教育を行っている。
(3) 数・質とも十分な教員を配置し、適切な研修が行われている。	A	十分な教員を配置し、学期ごとのテーマ研修と日常研修を実施している。
(4) 校長、主任教員、専任教員、非常勤教員が協力して教育を進めている。	S	毎日のコミュニケーションに努め、十分に協力している。
<b>2. 教育活動</b>		
(1) 学生の学習レベルや状況に応じたクラス編成が行われている。	A	テスト結果、授業対応状況、本人の希望を総合的に用いて編成している。
(2) 各クラスの教育課程は、在籍学生の状況を踏まえて編成されている。	S	学期ごとに状況を検討して編成し、毎日微修正しながら運用している。
(3) 授業計画、教材作成、授業法検討が、組織的に適切に行われている。	S	すべての専任教員が関わって、組織的かつ適切に行われている。
(4) 授業の実施状況や効果の点検・評価・改善が日常的に行われている。	S	授業の記録をとるとともに、口頭でも日常的に点検・改善している。
(5) 学生の授業評価が行われ、適切に活用されている。	A	毎学期行い、組織的 point 検・改善と教員へのフィードバックをしている。
<b>3. 進路指導</b>		
(1) 学生の希望を踏まえた進路先の指導が行われている。	A	担任、進路指導担当、その他の教員が協力して指導している。
(2) 校内、校外で進路説明会が実施され、活用されている。	S	校内での説明会を積極的に実施し、校外での参加も支援している。
(3) 進路実現のための補習授業が効果的に行われている。	A	希望者に入試対策補習授業を実施し、効果を上げている。
(4) 出願の支援が適切に行われている。	S	出願の支援は、本人の能力に合わせて、自立支援的に行われている。
<b>4. 生活支援</b>		
(1) 健康指導や健康診断が適切に実施されている。	A	学期ごとの指導と、年1回の健康診断を実施している。
(2) 病気や怪我や事故の際の支援が、適切に行われている。	S	電話やSNSを用いた母語による支援が、迅速に行われている。
(3) 日本社会を理解し、適応するための支援を行っている。	S	授業内および個別面談で行っている。生活安全教室を開催している。
(4) 入管法に違反しないための指導を、定期的に行っている。	A	学期ごとの全体指導とともに、日常的に母語でも行っている。
<b>5. 学生募集</b>		
(1) 学校情報を正確・適切に開示して、募集活動を行っている。	A	パンフレットおよびホームページで適切に情報提供している。
(2) 入学者選考は、学習能力・勉強意欲・日本語能力等を確認している。	S	十分な確認に努めており、問題のある入学生はいない。
(3) 入学者選考にあたっては、面接を実施している。	A	直接またはオンラインで実施している。
(4) 海外のエージェントの行う募集活動が適正であることを把握している。	A	把握に努め、入学後の問題も生じていない。
<b>6. 安全・危機管理</b>		
(1) 感染症対策を、適切に実施している。	A	結核および新型コロナ・インフルエンザ対策を十分に行っている。
(2) 地震・火事等の災害時のための周知と教育訓練を実施している。	A	日常的に指導するとともに、年1回の訓練を実施している。
(3) 非常時の安否確認・支援体制が整えられている。	A	電話やSNSを用いた母語による連絡支援体制が整えられている。
<b>7. 法令遵守</b>		
(1) 法令遵守の意識を高める取組を行っている。	A	理事長および校長から法令遵守の指導をしている。
(2) 個人情報保護のための対策をとっている。	A	個人情報保護のための研修および点検をしている。
(3) 法令に基づく届出、報告を適切に行っている。	A	適切に行っている。
<b>8. 社会貢献</b>		
(1) 学校として社会・地域貢献活動を行っている。	A	板橋区や文部科学省の多文化共生や国際教育関係の活動に協力している。
(2) 学生の社会・地域貢献活動を支援している。	A	地域との交流活動や小学校との交流活動への参加を支援している。